プレス発表資料

令和 8 年 9 月 4 日
秋　田　大　学

秋田大学、遠隔医療推進事業の指定実証機関として実証を開始 ～医療 MaaS を活用した骨粗鬆症診療・遠隔コンサルテーションで地域医療を支援～

秋田大学（学長：南谷佳弘）は、日本整形外科学会が厚生労働省「令和 8 年度診療科偏在対策のための適切な遠隔医療等推進事業」に採択されたことを受け、北海道大学とともに、指定実証機関として本事業を担うこととなりました。

本学の大学院医学系研究科整形外科学講座では、①医療 MaaS を活用した骨粗鬆症診療、②AI-OCR を活用した遠隔コンサルテーションの 2 つを柱に、専門医療へのアクセス向上と地域医療機関への診療支援の標準化を目指します。本事業においては、同講座の宮腰尚久教授が研究責任者、木村竜太助教が代表研究者を務めます。

1. 採択・実証体制

本事業は、診療科ごとの医師偏在に対し、学会が主体となって遠隔医療モデルの実証研究を行い、診療科特性に応じたマニュアルや好事例の整備、都道府県・医療機関との連携体制構築につなげる厚生労働省の事業です。今回、日本整形外科学会が実施主体として採択され、秋田大学・北海道大学が指定実証機関となりました。学会全体の基準額は 5,500 万円、秋田大学の基準額は 2,750 万円です。

秋田大学では、人口減少や地理的条件、専門医の配置などにより医療アクセスに課題を抱える地域を対象に、移動型診療と遠隔コンサルテーションを組み合わせた実証を行い、地域で持続可能な専門医療支援モデルの構築を目指します。

2. 秋田大学における実証事業の概要

採択・実施主体	日本整形外科学会
指定実証機関	秋田大学・北海道大学
秋田大学 研究責任者	宮腰 尚久（大学院医学系研究科 整形外科学講座 教授）
秋田大学 代表研究者	木村 竜太（大学院医学系研究科 整形外科学講座 助教）
基準額	学会全体 5,500 万円 ／ 秋田大学 2,750 万円

実証テーマ１　医療 MaaS による骨粗鬆症未治療例の拾い上げ（図１）

秋田大学医学部附属病院医療 DX センターと協力し、施設入所中・在宅等で病院受診が容易でない方や、遠方・交通手段の乏しさから医療が届きにくかった方を主な対象に、医療 MaaS で地域へ出向き、超音波骨密度計測装置(REMS 法)を用いて骨粗鬆症未治療例を拾い上げます。

さらにポータブル X 線を導入し、現地で得られる客観的な画像情報を拡充します。スクリーニングのみで終わらせず、診断・受診勧奨から治療導入、治療継続までを切れ目なくつなぐ地域連携モデルの構築を目指します。

・期待される効果：医療アクセスの改善、骨粗鬆症の早期発見・治療介入
・将来展開：胸部 X 線＋AI による機会的骨粗鬆症スクリーニングへの発展
・将来展開：循環器・呼吸器疾患を含む多診療科対応の医療 MaaS 基盤形成

図 1 医療 MaaS を活用した骨粗鬆症スクリーニング・地域連携システム

実証テーマ２　AI-OCR を活用した遠隔コンサルテーション（図２）

地域から大学専門医への症例相談は、メール・電話等に経路が分散し、情報の整理・共有に時間を要することや、個人情報管理の面で課題があります。本実証では、株式会社クオトミーとの共同プロジェクトとして AI-OCR を活用し、症例情報から個人を特定する情報を除外した上で、画像・病歴・相談内容を整理し、安全な環境で簡便に共有できる仕組みを構築します。非同期での相談も含め、地域医療機関から大学専門医へ相談しやすい体制を整備します。

・期待される効果：相談開始までの時間短縮と、安全な情報共有
・地域医療機関への診療支援を標準化し、専門医不在地域を支える体制を構築
・県内医療の基盤的な質向上と、大学・地域医療機関の連携強化

図 2 AI-OCR を活用した整形外科画像コンサル・地域連携システム

3. 本実証の意義と今後の展望

今回の採択を契機に、秋田大学では本事業を診療科偏在対策にとどまらず、①移動型診療の高度化、②県内専門医支援の DX 化、③将来の多診療科展開へとつなげます。医療 DX センター、自治体、地域医療機関、企業等との連携を進め、地理的条件や専門医の配置に左右されにくい、持続可能な地域医療支援モデルの構築を目指します。

参考

厚生労働省「令和 8 年度診療科偏在対策のための適切な遠隔医療等推進事業」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000200195_00039.html

【お問合せ先】
秋田大学大学院医学系研究科
整形外科学講座
助教　木村　竜太（キムラ　リュウタ）
〒010-8543 秋田市本道 1-1-1
Tel：018-884-6148　Fax：018-836-2617
E-mail : rkimura@med.akita-u.ac.jp